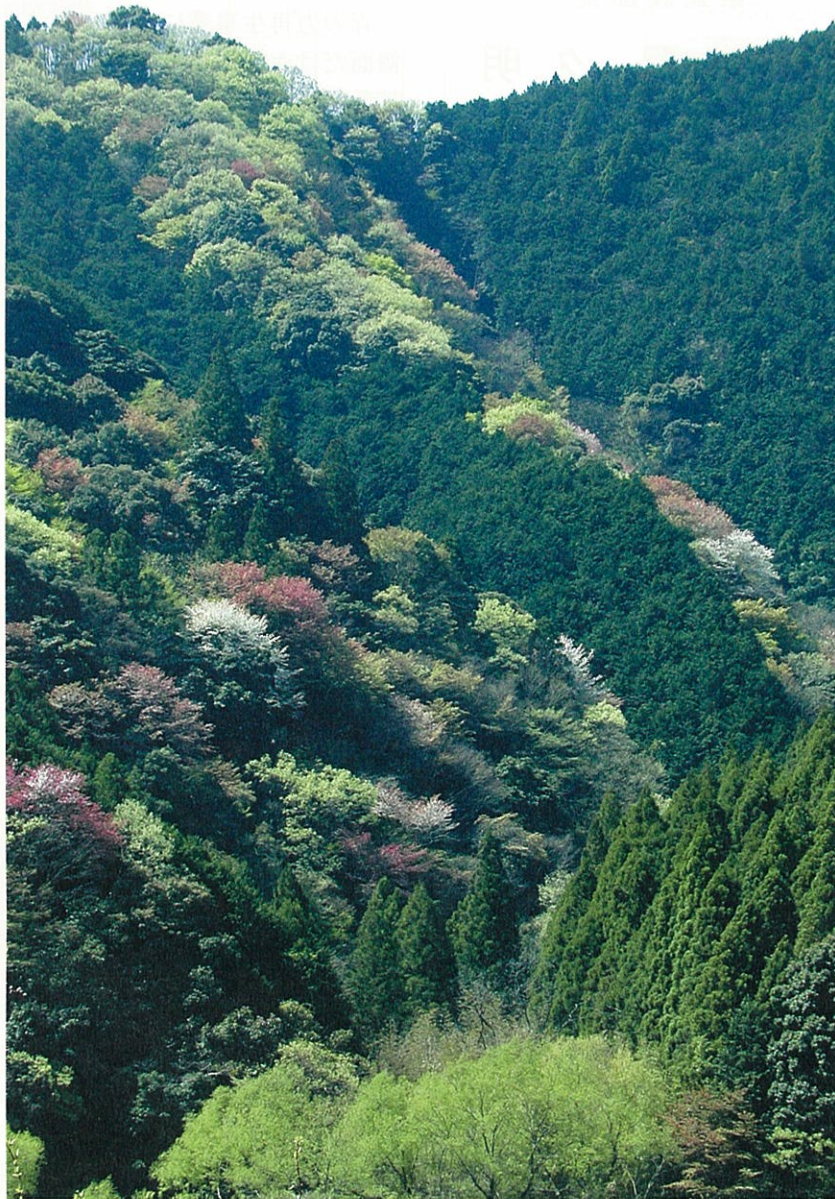




“創知協働の森づくり”と“循環利用の森づくり”を進めよう!



© 静岡県

■表紙写真 題名：早 春 写真提供：県森林計画室

INDEX

2 新年度のご挨拶

3 平成20年度森林・林業関係主要予算

4 平成20年度森林・林業施策方針

6 林業関係組織図

8 告知版
▶平成20年度しずおか森林写真コンクール
▶「緑の募金」にご協力ください

8 事務局だより

新年度のご挨拶



県建設部長

衛門 久明

ポジティブな視点からの 森林・林業施策の推進

(社)静岡県山林協会の会員の皆様には、日ごろから森林・林業に関する様々な事業を積極的に展開され、県土の保全や林業の発展、山村の振興、林業関係技術者の育成などに大きく貢献されていることに深く感謝申し上げます。

さて、近年、温暖化など地球環境の悪化が大きく懸念される中で、社会全体で環境に負荷をかけない取組を進めることが、緊急かつ重要な課題となっています。

また、我が国においては、少子高齢化が一段と進む中で、どのようにして経済社会の活力の維持増進を図るのか、その方策が問われております。

一方、森林・林業におきましては、久しく林業の低迷や荒廃森林の拡大が叫ばれ、森林が危機的状況にあるかのごとく語られることが多い昨今ですが、国内の森林資源は、現在400年ぶりともいえる充実した内容であり、近年の異常気象でも昭和30~40年代のような大規模な災害が発生していないという状況にあります。

このようなことから、先人達が守り、育てた成果であるこの森林を「ポジティブな視点」から捉え、その価値を向上させ、生活の豊かさにつなげていくことが大切であると考えております。

そのためにはまず、県民の皆様にも県内の森林の現状を正しく認識していただくことが必要であることから、新たに整備した森林情報システムによりわかりやすい森林・林業情報をインターネットで公開するとともに、県民に森林の魅力を発見していただく取組を進め、そうした結果を近未来の担い手である学生とともに森林県民円卓会議から情報発信していくこととしております。

また、県民部や産業部との連携をこれまで以上に密にしながら、森林施業と路網整備を一体的に推進する森林整備の仕組みづくりや、県産材の効率的な流通・加工システムの構築による生産性の高い林業・木材産業への転換を支援し、品質・性能の確かなしずおか優良木材を使用した家づくりへの助成制度の拡大による安心・安全な生活環境の確保と併せて、海外も視野に入れた新たな需要開拓を関係者の皆様とともに進めてまいります。

森の力再生事業につきましても荒廃森林の再生という側面だけから捉えるのではなく、山村の振興、新たな森林整備者の参入、人材の育成・確保、木材の有効活用など事業を通じた様々な波及効果にも注目しながら取り組んでいくこととしており、また、都市部を中心に社会問題となっているスギ花粉ではありますが、スギは木材としてはもちろんのこと二酸化炭素の吸収源としても有用な機能を発揮することから、スギを活かすという視点で、少花粉品種への転換を進めるなど、森林の社会的・経済的価値を高め、未来に希望が持てる様々な取組を進めていく所存です。

さらに、森林の環境的価値を高く評価する企業やNPOなどの森林管理への一層の参画促進や、地域との関わりが深い里山林等についても自治会などの住民組織による新たな管理手法の構築など、社会全体で支える森林管理の仕組みづくりを進めてまいります。

本県では、将来に希望を抱ける明るい社会を実現するため、「富国有徳 創知協働」を県政の基本理念に掲げているところであり、建設部といたしましても、「県民暮らし満足度日本一」のふるさとづくりに向けて、「いっしょに、未来の地域づくり」をスローガンに公共サービスの向上に努めております。

平成21年3月には富士山静岡空港の開港を迎え、国内外から多くの方々が本県を訪れ、経済や文化など様々な交流が進むことが期待されているところであり、森林の様々な価値を最大限に活かして、住む人も訪れる人も快適と感じ、魅力あふれる“しずおか”の実現に向け努力してまいりますので、これまで以上に会員の皆様の御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、(社)静岡県山林協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を心から祈念いたしまして、新年度のあいさついたします。



平成20年度森林・林業関係主要予算

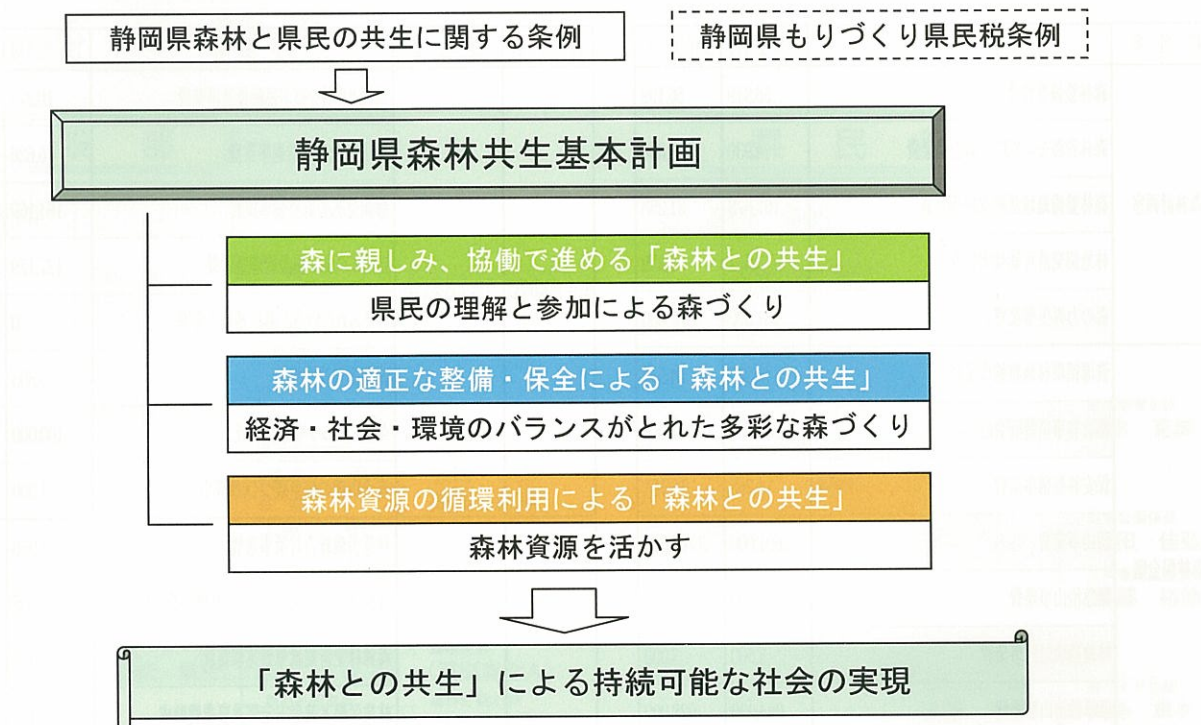
(単位:千円)

部局名	担当室	事業名	19年度当初	20年度当初
建設部	森林計画室	森林整備事務費	58,919	56,199
		森林資源モニタリング調査事業費	4,930	6,040
		森林整備地域活動支援事業費	107,678	81,255
		林地開発許可制度実施費	3,661	3,359
		森の力再生事業費	951,000	987,000
	森林保全室	資源循環林地整備事業費	43,283	44,247
		県営林事業特別会計	269,000	167,000
		保安林整備事業費	11,768	16,181
		治山事業費	3,691,000	3,404,000
		緊急治山事業費	501,000	501,000
		林地崩壊対策事業費	3,000	3,000
		県単独治山事業費	984,000	928,000
		国直轄治山事業費負担金	322,000	322,000
	森林整備室	造林事業費	360,000	515,000
		森林吸収源対策緊急整備事業費助成	0	60,000
		水土保全森林緊急間伐対策事業費助成	31,035	24,692
		しずおか林業再生プロジェクト推進事業費	45,000	42,000
		間伐材搬出奨励事業費助成	72,000	80,000
		スギ等花粉発生源対策事業費	0	11,000
		県単独森林病害虫獣総合対策事業費	45,735	46,555
		彩り豊かな森林景観づくり事業費	8,000	8,000
		県営林道整備事業費	1,299,000	1,215,000
		林道事業費	309,000	271,000
		集落間林道整備事業費	42,000	60,000
		県単独林道事業費	398,000	352,000
		社会環境基盤重点林道整備事業費	260,000	240,000
	中山間地域林業整備事業費(山村道路網整備)	384,000	408,000	
	中山間地域林業整備事業費助成(生活環境)	27,000	5,000	
	砂防室	治山地すべり防止事業費	329,000	302,000
		緊急治山地すべり防止事業費	65,000	65,000
		県単独治山地すべり防止事業費	0	77,000
	道路調整企画監	農林道活用道路整備モデル事業費	0	100,000

部局名	担当室	事業名	19年度当初	20年度当初		
県民部環境局	自然ふれあい室	県民と森林を結ぶ協働推進事業費	10,373	6,286		
		里山保全活動推進事業費	16,626	18,400		
		静岡悠久の森整備事業費	164,169	112,386		
		自然ふれあい施設管理運営費	127,179	125,147		
		自然ふれあい施設耐震補強事業費	0	4,800		
		緑化推進事業費	5,803	5,253		
		グリーンバンク事業費助成	100,000	100,000		
		富士山麓の桜景観づくり事業費	1,000	2,000		
		産業部	林業振興室	林業労働総合対策事業費	2,956	2,660
				森林を守り育てる人づくり推進事業費助成	37,305	37,215
森林林業新規就業促進事業費	15,000			15,000		
林業労働者就労安定促進事業費助成	8,482			7,634		
林業改善資金特別会計	586,000			467,000		
林業振興総合推進費	17,941			16,598		
しずおか型木材流通システム構築事業費	5,750			3,920		
しずおか優良木材の家総合支援事業費助成	48,800			76,400		
林業・木材産業構造対策事業費助成	22,466			22,096		
中山間地域林業整備事業費助成(就業機会創出)	8,000			8,000		
林業関係団体事業費助成	13,180	13,180				



平成20年度森林・林業施策方針



平成20年度森林・林業施策の重点化項目

森に親しみ、協働で進める「森林との共生」

ゴシック体は新たな取組・拡充等
〈 〉内は平成20年度予算額

1 社会全体が支える森林管理の仕組みづくり

- ☀ 県民相互の合意形成と連携した取組の促進 森林県民円卓会議、県民による森林の価値・魅力の再発見
- ☀ わかりやすい森林情報の提供 森林情報システムによる情報発信
- ☀ 地域住民による里山林管理手法の構築 モデル地域での里山林管理プランの作成等
- ☀ 県民や企業による森づくりの促進 県民と森林を結ぶ協働推進事業費 〈6,286 千円〉
- ☀ 森林所有者が行う施業実施のための活動支援 森林整備地域活動支援事業費 〈81,255 千円〉

森林の適正な整備・保全による「森林との共生」

2 人と森林が共存する環境づくり

- ☀ スギの少花粉品種への転換とふるさと広葉樹の選定 スギ等花粉発生源対策事業費 〈11,000 千円〉
- ☀ CO₂吸収源対策として緊急的な森林整備 森林吸収源対策緊急整備事業費助成 〈60,000 千円〉
- ☀ 松くい虫被害の徹底的な防除 県単独森林病虫害獣総合対策事業費 〈46,555 千円〉
- ☀ 森林環境教育や里山の保全活動の推進 里山保全活動推進事業費 〈18,400 千円〉
- ☀ 県立森林公園や県民の森等の利用推進 自然ふれあい施設管理運営費〈129,947 千円〉耐震補強事務費含む
- ☀ 伊豆シカ緊急対策等の野生鳥獣被害対策 特定鳥獣保護管理計画による保護管理等 〈51,738 千円〉

3 美しい森林景観の形成

- ☀️ 彩り豊かな森林景観づくり（県民全体で取りくむ体制整備） 彩り豊かな森林景観づくり事業費〈8,000千円〉
- ☀️ 全国レベルの桜の新名所づくりの推進 富士山麓の桜景観づくり事業費〈2,000千円〉
- ☀️ 地域の特徴を生かした花と緑の景観づくり グリーンバンク事業費助成〈100,000千円〉

4 県民の暮らしを守る森林の維持・造成

- ☀️ 森林づくり県民税による荒廃森林の整備 森の力再生事業費〈987,000千円〉
- ☀️ 間伐等の森林整備の充実 造林事業費〈515,000千円〉前年対比143%
- ☀️ 環境財としての静岡悠久の森、多面的機能の持続的発揮に向けた県営林の管理 静岡悠久の森整備事業費〈112,386千円〉等
- ☀️ 安心・安全な県土づくりに向けた森林の維持・造成 治山事業費〈4,332,000千円〉等
- ☀️ 保安林の適正管理と公益的機能の維持増進のための計画策定 保安林整備事業費〈16,181千円〉

5 魅力ある山村づくり

- ☀️ 災害時等に県道の代替路となる林道の整備 農林道活用道路整備モデル事業費〈100,000千円〉
- ☀️ 山村地域の道路網と生活環境整備の促進 中山間地域林業整備事業費〈408,000千円〉
- ☀️ 山村の活性化や定住化につながる取組への支援 流域林業活性化センターへの支援

6 森林・林業を支える担い手の確保

- ☀️ 林業経営体の経営支援 林研グループの活動支援、森林施業計画策定等による計画的な施業の推進等
- ☀️ 林業事業体の経営支援 林業事業体認定制度の促進、提案型施業の取組促進等〈16,598千円〉
- ☀️ 林業技術者の就労支援 新規就労促進、技術技能の習得支援、専門技術者認定制度等〈62,509千円〉

森林資源の循環利用による「森林との共生」

7 年間生産量 42 万m³を目指した県産材の安定供給の促進

- ☀️ 森林施業に結びつく林道の整備 県営林道整備事業費〈1,215,000千円〉等
- ☀️ 搬出経費助成による間伐材利用の一層の促進 間伐材搬出奨励事業費助成〈80,000千円〉前年対比111%
- ☀️ 路網整備と高性能林業機械の導入による低コスト林業の推進 しずおか林業再生プロジェクト事業〈42,000千円〉等
- ☀️ 集約型施業や量産型木材加工工場整備の支援 しずおか型木材流通システム事業費〈3,920千円〉

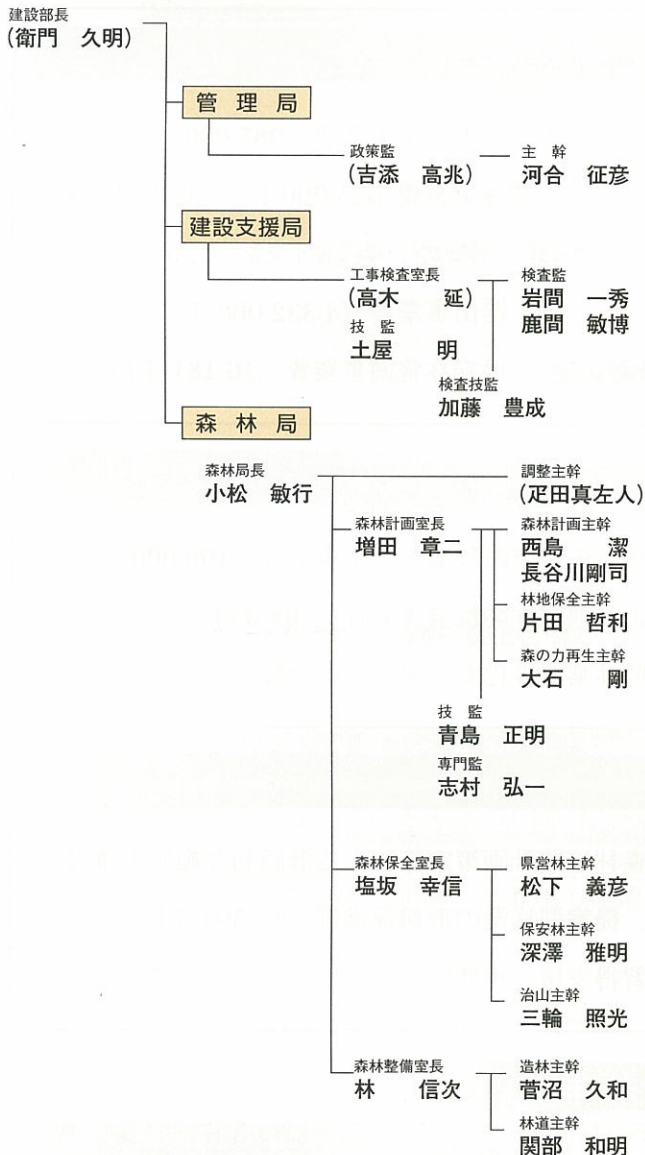
8 品質の確かな木材製品の供給と地産地消の促進

- ☀️ 安心・安全な県産材の家づくりの推進 しずおか優良木材の家総合支援事業費助成〈76,400千円〉160棟→250棟
- ☀️ しずおか木使いの推進 公共部門での県産材の利用推進、木使い県民運動、木使いネットによる情報発信

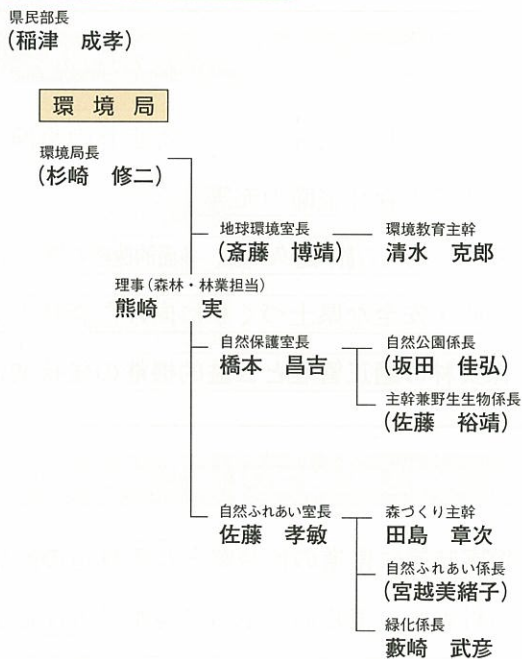
林業関係組織図

＝ 本 庁 関 係 ＝

建設部

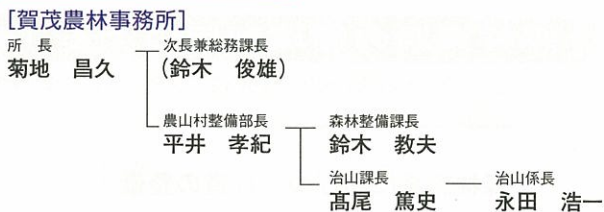


県民部

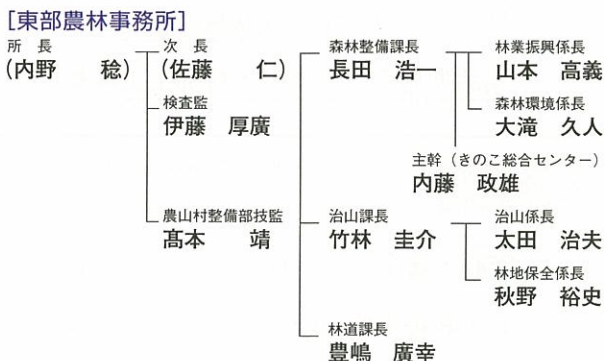
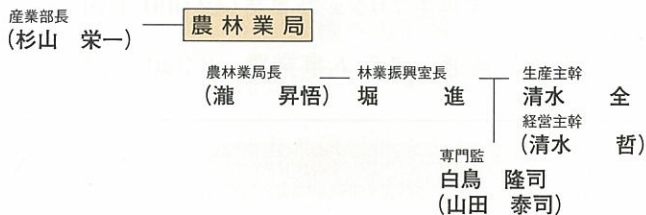


＝ 出 先 関 係 ＝

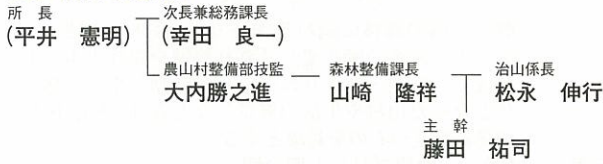
産 業 部



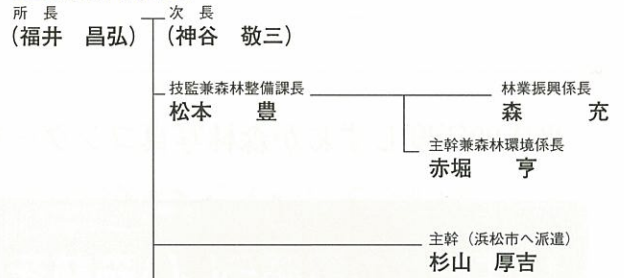
産 業 部



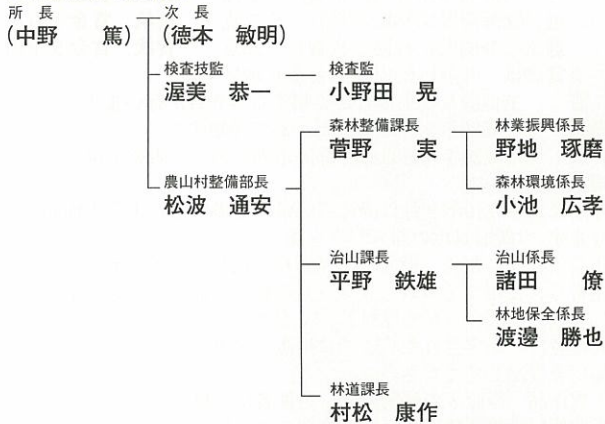
[富士農林事務所]



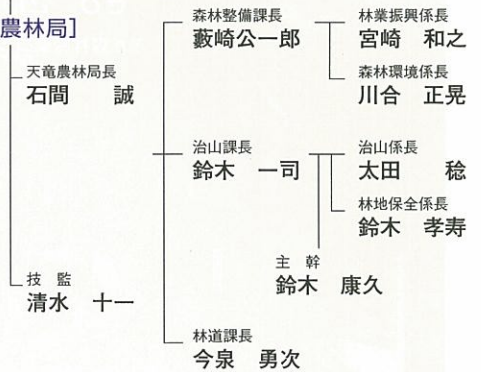
[西部農林事務所]



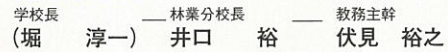
[中部農林事務所]



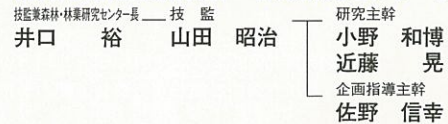
[天竜農林局]



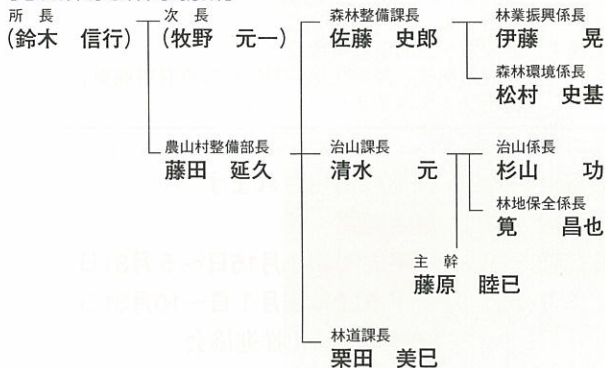
[農林大学校]



[農林技術研究所森林・林業研究センター]



[志太榛原農林事務所]

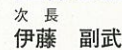


総務部・その他

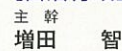
[賀茂地域支援局]



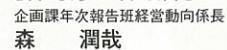
[西部地域支援局]



[自治行政室東部総合庁舎駐在]

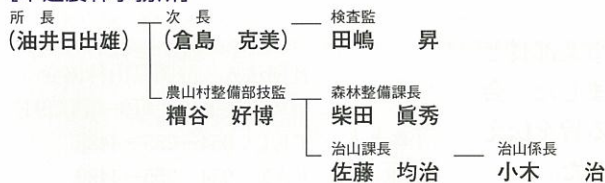


[林野庁 林政部]



注) () は林業職以外

[中遠農林事務所]



☆☆☆ 退職された皆様 ☆☆☆

長い間ありがとうございました
今後とも御指導をお願いします。

料所 俊文	前県民部理事
金田 宏夫	前技監兼農林技術研究所森林・林業研究センター長
榊原 康夫	前森林保全室長
森 徹夫	前志太榛原農林事務所技監
戸塚 喜雄	前中遠農林事務所農山村整備部技監
伊藤 憲吾	前農林技術研究所研究技監
伊藤 豊	前中遠農林事務所治山課長
山口 真也	前賀茂農林事務所森林整備課

告知版

平成20年度しずおか森林写真コンクール

しずおかの素晴らしい森林を!
ぜひご覧ください

—平成20年度 しずおか森林写真コンクール—

募集期間：平成20年4月1日～8月31日
題材：しずおか県内で撮影した森林に関わる作品

主催 静岡県山林協会 TEL: 420-8601 静岡市葵区追手町9-6 TEL: 054-255-4488 FAX: 255-4489
http://www.moritohito.jp E-mail: sanrinky@vega.ocn.ne.jp

後援 静岡県・静岡県教育委員会・静岡県写真材料商組合・静岡新聞社・静岡放送・富士フィルムイメージング㈱

応募規程、サイズ等詳しくは主催者まで問い合わせてください

応募要領

- ☆題 材 静岡県内の森林に関わる作品で、「森林の景観」、「林業・木材産業で働く姿」、「森林整備や森林土木工事の状況」、「体験・リクリエーション活動」や「森林と一体となった山村や生活の風景」など森林・林業・山村の啓発に役立つものを対象とする。
- ☆サイズ等 カラー・白黒プリント四つ切
(三枚までの組み写真可) (デジタルカメラ可)
- ☆締 切 り 平成20年8月31日(日) (当日消印有効)
- ☆提 出 先 (社) 静岡県山林協会 (〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6) 又は静岡県写真材料商組合加盟店
- ☆ 賞
- | | | |
|-------------------|-----|----------|
| 最優秀賞 (静岡県知事賞) | 1点 | 賞状、賞金5万円 |
| 特 選 (社)静岡県山林協会会長賞 | 2点 | 賞状、賞金3万円 |
| 準特選 (社)静岡県山林協会会長賞 | 5点 | 賞状、賞金1万円 |
| 入 選 (社)静岡県山林協会会長賞 | 20点 | 賞状、賞金5千円 |
- *賞金は、(社)静岡県山林協会より贈呈する。
- ☆審 査 主催者及び主催者が委嘱する審査員が行います。
- ☆審査結果 平成20年9月末に入賞者あて通知する。
- ☆受 賞 式 平成20年10月以降、静岡市内において表彰予定。
- ☆応募規定
- 1 作品は、平成19年9月以降に静岡県内で撮影した未発表作品に限ります。(新旧対比の組み写真を除く)
 - 2 作品の裏面に題名、撮影地、撮影日、氏名、年齢、〒、住所、電話番号、使用フィルム、カメラ及び絞りを記入した応募票(所定応募票のコピー可)を貼付してください。
 - 3 入賞者は、指定された日までに原版(ネガ、フロッピーディスク等)を提出してください。
 - 4 入賞作品、原版等の著作権は、主催者に帰属します。
 - 5 肖像権侵害の責任は負いかねますので、応募に際しては本人の承諾を得てください。
 - 6 応募作品は、原則として返却しません。ただし、入賞以外の作品で作品に「返却希望」と朱書きの上、切手を貼った返信用封筒が同封されていた場合は返却します。
- ☆主 催 (社)静岡県山林協会 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
Tel: 054-255-4488 Fax: 054-255-4489
E-mail: sanrinky@vega.ocn.ne.jp
http://www.moritohito.jp
- ☆後 援 静岡県・静岡県教育委員会
静岡新聞社・静岡放送・静岡県写真材料商組合・富士フィルムイメージング㈱

「緑の募金」にご協力ください

緑の募金でふせごう 地球温暖化



平成19年度に皆様からお寄せいただきました募金は、86,728千円となり、前年度を上回る過去最高額を記録することができました。ありがとうございました。

緑の募金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、ボランティアが行う森林づくりの支援、学校林の活用促進、緑の少年団の育成など、森づくりや緑化の

推進に活用されます。

募金期間

平成20年3月15日～5月31日

平成20年9月1日～10月31日

(社)静岡県緑化推進協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

静岡県庁西館9階

TEL054-273-6987・FAX054-273-6990

E-mail s-green@shizu-green.or.jp

http://www.shizu-green.or.jp

事務局だより

★街の桜は満開から葉桜へと移りましたが、山間地の山々は下流から上流に向かい、日増しに緑の色が濃くなるとともに、多様な色合を見せ始めるなど、樹木が生き生きと活動する季節となりました。

★山林協会では、長年、当協会の運営

に御尽力をいただいた大友事業部長と牧アドバイザーが退任されました。会員の皆様へ兩名より感謝する旨を伝えてほしいとの言伝がありました。

★新たに榊原事業部長、戸塚担い手部長、後藤アドバイザー(担い手部長より異動)が業務を引継ぎました。前任者と同様、会員の皆様の御支援、御協力をお願いいたします。(本間)

社団法人 静岡県山林協会
静岡市葵区追手町9-6西館9F
「森と人」 TEL: 054-255-4488
編集・発行 FAX: 054-255-4489
E-mail: sanrinky-moritohito@gaea.ocn.ne.jp
http://www.moritohito.jp



この用紙は、間伐材を原料としております。